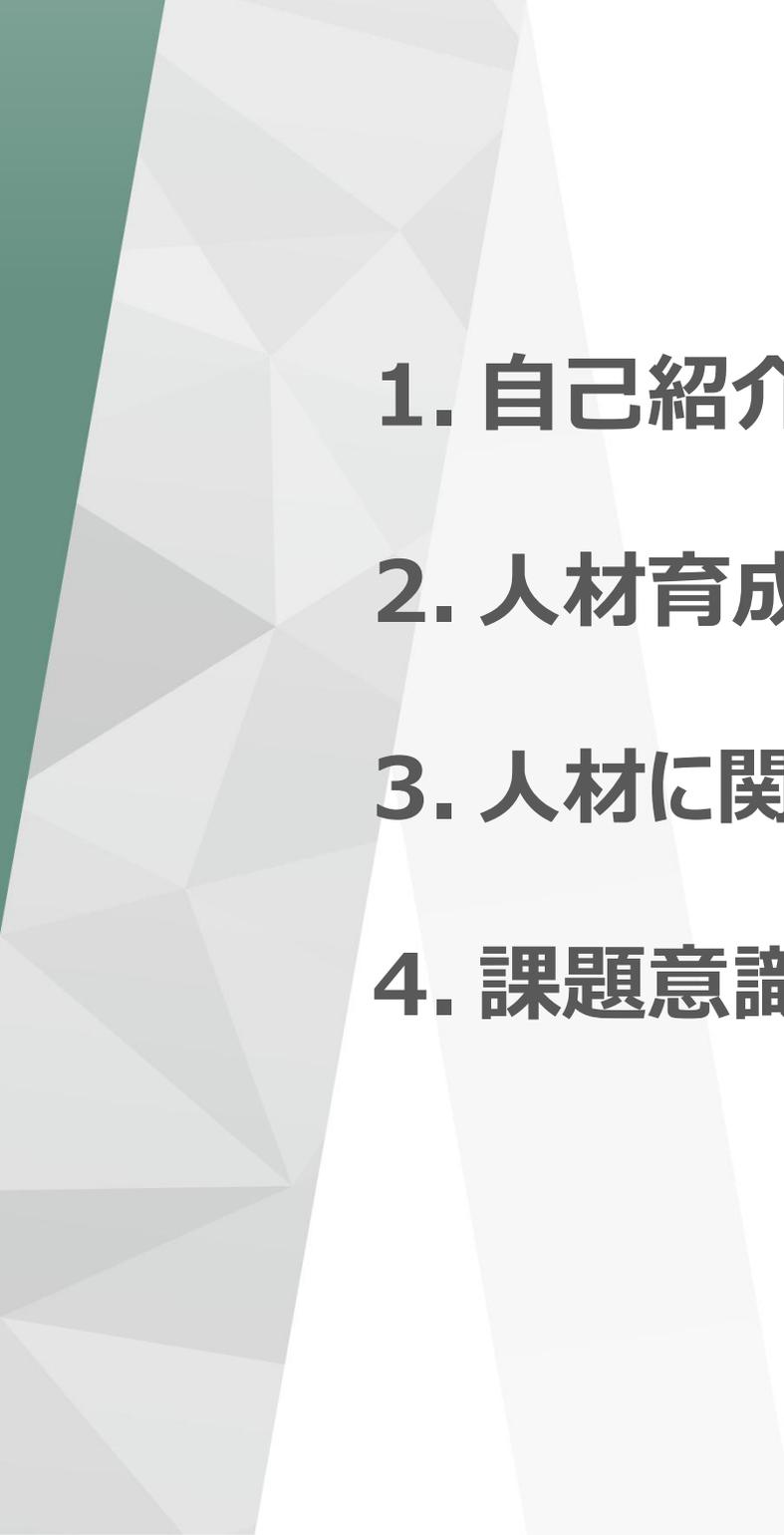


数理・データサイエンス・AI人材 に対する取組について

2021年10月9日
(株)三井住友フィナンシャルグループ

**Discussion
Purpose Only**

- 
- A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a dark green vertical bar and a light gray geometric pattern of overlapping triangles and polygons.
- 1. 自己紹介**
 - 2. 人材育成の取組み**
 - 3. 人材に関するキーワード**
 - 4. 課題意識**

1. 自己紹介

増田 正治

略 歴

1987年 住友銀行（現三井住友銀行）入行

2019年 取締役兼常務執行役員

システム統括部、データマネジメント部、
事務統括部・事務推進部、市場決済部
担当役員

株式会社日本総合研究所 取締役

2020年 取締役兼専務執行役員 現在に至る



2. 人材育成の取組み

(1) 滋賀大学院への派遣

- 2017年、**包括連携協定を締結**
- 2018年以降、**大学院への派遣を開始（累計4名）**
- 帰任後はDSとして**社内のデータ利活用案件を推進**



(当社社員の修了式の様子)

(2) データ分析コンテストの開催

- 2020年、**グループ横断**で開催
- 初学者を含めて、幅広い社員が参加 (**200名**)
- DSの育成・発掘、適切な人材配置に活用



(表彰式の様子)

3. 人材に関するキーワード

採用



- DX人材の
コース別採用

育成



- DS育成に向けた
教育研修

活躍



- データ活用領域の
広がり

【参考】DX人材の育成体系

- 従前のIT人材向けの教育に加え、SMBCグループの全従業員を対象にIT利活用やデジタル化推進に関する育成組織としてデジタルユニバーシティを立ち上げ
- 一般的なシステム知識教育に加えて、SMBCグループのビジネス、経営戦略に即した学習機会を様々なチャネル、レベルで提供

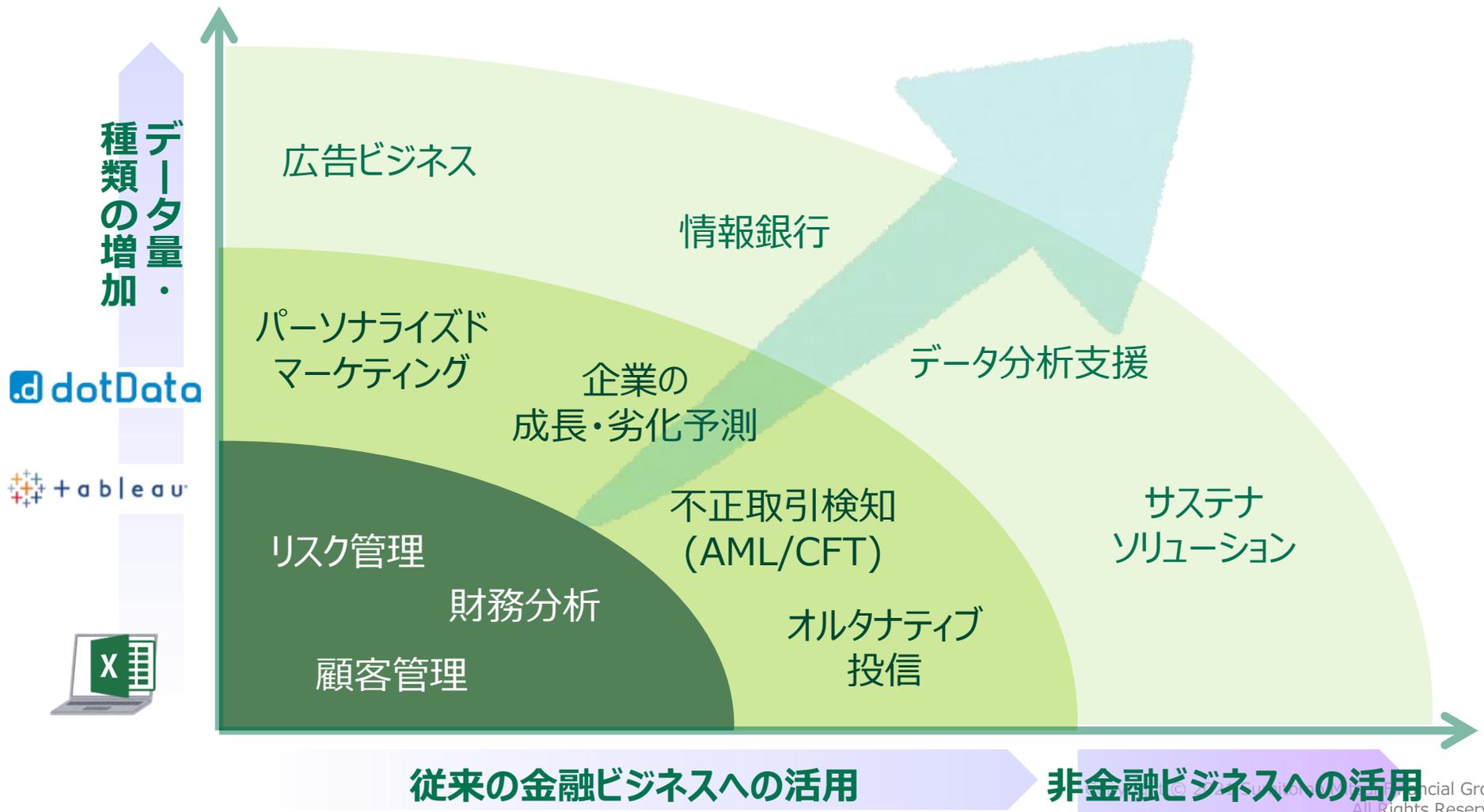
デジタルユニバーシティ

内容	レベル	形式	環境	チャネル
デジタル	専門スキル	実践 (事後フォロー)	対面	ホームページ (SharePoint)
データ	応用スキル	体験 (ワークショップ)		
セキュリティ	基礎スキル	座学	オンライン	社内SNS (Yammer)
IT	リテラシー	自己研鑽		社内アプリ
	マインド			



【参考】データ利活用領域の拡大・発展

- 顧客データの活用の用途は、従来の審査モデル等の保守的な活用から、マーケティング・広告等の新しい領域まで拡大している



3. 人材に関するキーワード

採用



育成



活躍



- DX人材の
コース別採用

- DS育成に向けた
教育研修

- データ活用領域の
広がり

事業会社におけるD Sとして…

- ✓ キャリアパス
- ✓ 領域の広がり
- ✓ ビジネス＋サイエンス

4. 課題意識

✓ キャリアパス

スキルセットと活躍の場のバランス

✓ 領域の広がり

世の潮流を掴み「変化に順応」できる人材

✓ ビジネス＋サイエンス

「裾野の拡大」と「ビジネス的思考の定着」